

5月12日は『看護の日』です 看護の日記念行事ふれあい看護体験

市民病院では看護週間として、以下の日程で記念行事を実施します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。なお、参加費は無料です。

行事	看護・介護に関する相談	ふれあい看護体験	移動ナースステーション
日時	5月9日(月) 5月10日(火) 8:30～12:30	5月11日(水) 5月12日(木) 9:30～16:00	5月13日(金) 10:30～14:30
内容	血圧測定・骨密度などの各種測定、アロママッサージのサービスや日々の日常生活上の不安など、なんでも専門職員がお答えします。(無料)	市民病院で一日看護師を体験していただきます。どなたでもご参加いただけます。(白衣貸与)	ふれあいパーク八日市場で血圧・体脂肪などの測定、健康相談など行います。

ふれあい看護体験の申し込みは市民病院看護部 ☎72-1525まで

市民病院 新任医師・事務局長紹介

4月の異動に伴い、市民病院へ赴任した医師および事務局長を紹介します(敬称略)。



副院長(外科医師)
布村 正夫
(千葉市立青葉病院から)

◆他病院へ異動した医師
整形外科・尾崎純三医師：
国府台病院へ

外科・椎名伸充医師：浦賀病院へ



事務局長
(特定任期付職員)
山内 保 則

【略歴】

京都府出身。丹後中央病院および市立舞鶴市民病院で診療放射線技師として長く救急医療に携わった後、民間企業で病院運営の業務に携わりました。その実績が評価され、当院での病院経営の手腕の発揮が期待されています。

各科にクローズアップ! ⑤



薬 剤 科

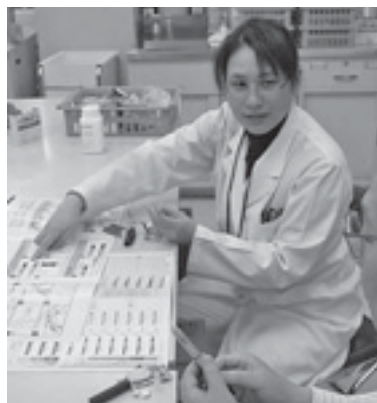
病院に勤務している病院薬剤師は、主に入院患者さんの薬を調剤し、医師や看護師とチームとなって患者さんが薬を飲みやすくなるように工夫したり、副作用をチェックしたりして、一日も早く元気になることを願って働いています。

◆調剤業務
当院の薬剤科の主な業務内容を紹介します。

◆注射剤調剤業務
注射薬は通常、内服薬に比べて効き目が早く、多くの場合、より重症の患者さんに投与されますので、特に慎重に使用されなければなりません。医師が記載した注射処方せんをチェックをし、患者さんご

とにセットします。点滴ボトルには患者さんのID(バーコード)と名前付きのラベルを張り、病棟へ供給しています。

◆製剤業務
医薬品は、医師が診療を行う上で欠かせないものの一つですが、治療に必要なすべての医薬品が市販されているわけではありません。そうした時は、文献などで認められた調製方法で作り、患者さんに使用する場合があります。無菌製剤室では抗がん剤や高カロリー輸液の無菌的な調剤を行っています。



患者に薬の説明をする薬剤師

◆薬剤管理指導業務

◆医薬品情報管理業務

薬を管理し薬効などの情報を入院患者さんに対して提供します。処方された薬が患者さんに合ったものか、飲み合わせに問題はないかなどを確認し、副作用の防止・早期発見に努めています。

厚生労働省や製薬会社から出された医薬品に関する情報を集め、それを元にインフォメーションを作成し、医師、看護師、院内各部署へ情報を提供しています。外来患者さんからの医薬品に関する問い合わせにも応じています。

※このページに関する問い合わせは市民病院 ☎72-1525へ